

防府天満宮

夏越大祓

みなづき なごし はら
水無月の夏越の祓へする人は

ちとせ いのち の
千歳の命 延ぶといふなり

よみ人知らず「拾遺和歌集」より

なごしのおおはらえ

けがれ

「夏越大祓」とは、罪・穢を祓い清めこれから迎える暑い夏に

向け新たな生きる力を戴くためのお祓いの神事です。



どなた様も夏越大祓にご参加戴き

けがれ
罪・穢 ってなあに？

心の悩み・悲しみ・不安・怒りといった元気が
なくしてしまう要因は日常生活の中で知らず
知らずに身に積もっていくものです。その心の
作用のことを罪・穢といいます。

すがすが

清々しく夏を迎えましょう。

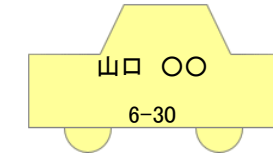
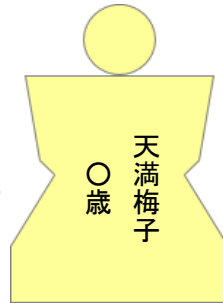
夏越大祓 参加の手順

① ひとかたしろ
人形代に氏名・年齢

くるまかたしろ
車形代に車のナンバー

をご記入ください。

* 形代がない時足りない時は紙で作ってください。



気(木)が枯れ
るっていうよね。
だからケガレ
なんだ。



② からだ な
人形代で身を撫でます。



③ 最後に大きく息を吹きかけます。

以上の所作により罪・穢を人形代・車形代に移し取ります。

ひとかたしろ くるまかたしろ
④ 人形代・車形代を天満宮に届けてください。

持参の方 6月30日 13:00までにお守り頒布所へお持ちください。

郵送の方 6月25日までに投函してください。

※間に合わなかった方は、期日を過ぎても祓い清めますのでご安心ください。

御初穂料に定めはありませんが、お気持ちを持参・郵便書留・郵便振替のいずれかでお納め下さい。

⑤ 6月30日夏越大祓を斎行いたします。

6月30日の行事予定 いずれもどなたでもご参列いただけます。

14:00～ 老松社・若松社(末社)で御田植祭・春風楼前の仮斎田でお田植え

(神事終了後みなさま苗を持ち帰り自身の水田の害虫・病気除けとして植えられます
稲作されてない方もプランターなどで栽培され収穫しお召上がりください)

引き続き 夏越大祓斎行

夏越神事(輪くぐり)

大祓式 (16:00～)

かたしろ
⑥ 形代は神事の中で参拝者と共に「輪くぐり」をし、お祓いされます。



輪くぐり風景(回廊内にて)

めずらしい藤蔓の輪

全国的に輪くぐりには茅の輪が使われていますが、当宮では古くより藤蔓の輪をくぐることにより新たな生きる力を戴いています。この藤蔓は神事終了の後、持ち帰り慶事のある家庭の玄関に飾り、災除けとされています。

巫女の持っている折敷に皆様方の代わりとなる人形代と車形代がのせてあります。

ひとかたしろ くるまかたしろ
⑦ お祓いされた人形代・車形代は神職により川へ流され神事は終了です。

⑧ 参加された証として御守り、御幣が送られます。

ご参加下さいますようご案内申し上げます。